平成25年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年10月31日

上場会社名	株式会社　コロワイド		上場取引所　東
コード番号	7616	ＵＲＬ　http://www.colowide.co.jp	
代表者	（役職名）代表取締役社長	（氏名）野尻　公平	
問合せ先責任者	（役職名）経理部長	（氏名）久松　寛	ＴＥＬ　045-274-5970
四半期報告書提出予定日	平成24年11月14日	配当支払開始予定日	－

四半期決算補足説明資料作成の有無：　有

四半期決算説明会開催の有無　　：　有　　機関投資家向

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第２四半期の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第２四半期	50,020	2.3	577	△55.0	168	△85.0	△886	－
24年３月期第２四半期	48,907	△2.6	1,281	6.5	1,128	57.2	△49	－

（注）包括利益　25年３月期第２四半期　△811百万円（－%）　24年３月期第２四半期　160百万円（－%）

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第２四半期	△13.28	－
24年３月期第２四半期	△2.14	－

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年３月期第２四半期	98,310	20,450	17.6	149.15
24年３月期	83,815	21,107	22.7	170.96

（参考）自己資本　25年３月期第２四半期　17,305百万円　24年３月期　19,053百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	0.00	－	5.00	5.00
25年３月期	－	0.00			
25年３月期（予想）			－	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：　無

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	131,598	29.2	5,187	61.9	3,712	46.5	1,050	35.7	11.04

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規　1社　（社名）株式会社レックス、除外　ー社　（社名）ー
詳細は、添付資料Ｐ．３「２．サマリー情報（注記事項）に関する事項　(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①	会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	：有
②	①以外の会計方針の変更	：無
③	会計上の見積りの変更	：有
④	修正再表示	：無

「四半期連結財務諸表の用語、株式及び作成方法に関する規則」第10条の５に該当するものであります。詳細は、添付資料Ｐ．３「２.サマリー情報(注記事項)に関する事項(３)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧下さい。

（４）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期２Ｑ	75,284,041株	24年３月期	75,284,041株
② 期末自己株式数	25年３月期２Ｑ	227,441株	24年３月期	225,434株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期２Ｑ	75,057,837株	24年３月期２Ｑ	75,060,623株

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示
この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項
本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 3
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第２四半期連結累計期間 …… 7
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）継続企業の前提に関する注記 …… 9
（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 9
（６）重要な後発事象 …… 9

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要で緩やかな景気の回復が見られたものの、欧州債務危機の長期化、中国経済の減速、円相場の高止まりなどによる輸出停滞等の影響により、力強さに欠けるものとなりました。また、株式相場の低迷や消費税増税法案の成立、不安定な政局、電気料金の値上げなどもあり、景気の先行きには不透明感が強まっております。

外食産業におきましては、雇用や所得環境の悪化懸念から消費者の節約志向・選別志向が相変わらず根強く、市場規模の拡大がみられない中、「中食」に代表される異業種との競争激化が深まり、また、局地的な大雨や台風などの天候不順もあって厳しい状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループでは「全てはお客様のために」をモットーにしてＱＳＣＡをより一層高めることに注力し、お客様に「楽しかった、美味しかった」と喜んでいただけるよう努めました。更に、昼宴会やノンアルコール宴会をはじめとする各種宴会の拡充を引き続き進め、店舗の業態転換、改装・改修につきましても積極的に行いました。また、顧客ニーズに合った新メニューの提供やイベントの実施による商品力の強化にも取り組んでおります。

コスト面では、食材価格高騰の影響があったものの、食材調達と商品開発との連携強化、店舗段階での原価管理の徹底、前期から稼働を開始した神奈川工場の効果による食材の内製化率向上及び食材の集約化などにより、粗利益率の改善が進みました。これらに加えて店舗におけるワークスケジュール並びに労働時間の管理徹底を図りました。更に、神奈川工場内において無農薬野菜の安定調達を可能にする完全密閉型の植物工場を、６月より本格稼働させ、手始めに無農薬バジルの全量供給を開始いたしました。

店舗政策につきましては、当第２四半期連結累計期間中に国内において、13店舗の新規出店と17店舗の閉鎖を行いました。また、香港で店舗展開を行っているCOLOWIDE ASIA CO.,LTDが連結の範囲に含まれることとなったため、当第２四半期連結会計期間末の直営店舗数は891店舗となっております。

以上のような施策を図ってまいりましたが、連結子会社である㈱コロワイド東日本の既存店売上高の減少や販売促進費の負担増及び水道光熱費の値上げなどの影響もあり、当第２四半期連結累計期間の連結業績につきましては、連結売上高が500億20百万円、連結営業利益が５億77百万円、連結経常利益が１億68百万円となりました。また、固定資産除却損等を計上した結果、連結四半期純損失は８億86百万円となりました。

尚、平成24年９月28日において金融機関から㈱レックス・ホールディングスに対する貸付債権を取得し、平成24年10月１日付けでデット・エクイティ・スワップにより、㈱レックス・ホールディングス株式を66.6%取得し、連結子会社化しております。

当社グループは、主として直営店による飲食店チェーンを経営しておりますが、セグメント別の売上高につきましては、㈱コロワイド東日本272億44百万円、㈱アトム200億69百万円、その他37億46百万円となっております。

尚、各セグメント別の売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高等を考慮しておりません。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

当第２四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ144億95百万円増加し、983億10百万円となりました。これは主にのれんが６億９百万円減少したものの、短期貸付金が142億16百万円及び有形固定資産が９億83百万円増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ151億52百万円増加し、778億60百万円となりました。これは主に長期借入金（１年内返済予定を含む）が37億７百万円減少したものの、短期借入金が184億85百万円増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ６億57百万円減少し、204億50百万円となりました。これは主に少数株主持分が10億91百万円増加したものの、利益剰余金が16億63百万円減少したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第２四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額93百万円があるものの、営業活動によるキャッシュ・フローが22億71百万円、投資活動によるキャッシュ・フローが△175億63百万円、財務活動によるキャッシュ・フローが148億74百万円となりました結果、前連結会計年度末に比べ３億27百万円減少し52億54百万円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、主に減価償却費及びのれん償却額の計上によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは、主に有形固定資産の取得による支出及び貸付けによる支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出及び配当金の支払額があるものの、主に短期借入による収入及び少数株主からの払込みによる収入によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月30日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」にて、通期の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成24年10月30日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。尚、当該業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第２四半期連結累計期間において、株式会社レックスを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これにより、従来の方法に比べて、当第２四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益はそれぞれ18百万円増加し、税金等調整前四半期純損失は18百万円減少しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第２四半期連結会計期間 （平成24年９月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,696	5,375
売掛金	1,692	1,458
たな卸資産	2,677	2,961
短期貸付金	340	14,556
その他	3,038	4,288
貸倒引当金	－	△0
流動資産合計	13,445	28,639
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	26,619	26,755
その他（純額）	13,483	14,330
有形固定資産合計	40,102	41,086
無形固定資産		
のれん	6,600	5,990
その他	1,470	1,628
無形固定資産合計	8,070	7,618
投資その他の資産		
敷金及び保証金	16,462	16,010
その他	5,696	4,856
貸倒引当金	△247	△191
投資その他の資産合計	21,910	20,675
固定資産合計	70,084	69,380
繰延資産	285	291
資産合計	83,815	98,310

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (平成24年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	5,041	5,012
短期借入金	375	18,860
1年内返済予定の長期借入金	10,607	8,720
未払法人税等	574	320
引当金	502	476
その他	11,036	10,891
流動負債合計	28,138	44,282
固定負債		
社債	11,749	11,762
長期借入金	13,904	12,084
引当金	10	6
資産除去債務	954	948
その他	7,949	8,776
固定負債合計	34,568	33,578
負債合計	62,707	77,860
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,030	14,030
資本剰余金	5,738	5,738
利益剰余金	△361	△2,024
自己株式	△128	△129
株主資本合計	19,279	17,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△223	△308
繰延ヘッジ損益	△2	△0
為替換算調整勘定	－	△1
その他の包括利益累計額合計	△225	△309
少数株主持分	2,053	3,144
純資産合計	21,107	20,450
負債純資産合計	83,815	98,310

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第２四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
売上高	48,907	50,020
売上原価	15,193	15,450
売上総利益	33,714	34,569
販売費及び一般管理費	32,432	33,991
営業利益	1,281	577
営業外収益		
受取利息	17	13
受取配当金	9	18
不動産賃貸料	267	272
貸倒引当金戻入額	98	19
協賛金収入	118	109
その他	196	63
営業外収益合計	708	497
営業外費用		
支払利息	492	455
社債利息	101	127
賃貸収入原価	193	214
その他	74	109
営業外費用合計	861	905
経常利益	1,128	168
特別利益		
固定資産売却益	11	11
受取保険金	11	－
受取補償金	－	48
補助金収入	－	76
特別利益合計	23	136
特別損失		
固定資産除却損	229	309
減損損失	149	109
店舗閉鎖家賃	137	8
その他	99	35
特別損失合計	616	462
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	535	△157
法人税、住民税及び事業税	286	274
法人税等調整額	69	282
法人税等合計	356	557
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	179	△714
少数株主利益	228	172
四半期純損失（△）	△49	△886

(四半期連結包括利益計算書)
(第２四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第２四半期連結累計期間 (自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日)	当第２四半期連結累計期間 (自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	179	△714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△24	△97
繰延ヘッジ損益	5	2
為替換算調整勘定	―	△2
その他の包括利益合計	△18	△97
四半期包括利益	160	△811
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71	△971
少数株主に係る四半期包括利益	231	159

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	535	△157
減価償却費	2,188	2,480
その他の償却額	178	173
のれん償却額	609	609
受取利息及び受取配当金	△26	△31
支払利息及び社債利息	594	582
固定資産除却損	229	309
固定資産売却損益（△は益）	△5	△7
減損損失	149	109
売上債権の増減額（△は増加）	△4	219
たな卸資産の増減額（△は増加）	△168	△281
仕入債務の増減額（△は減少）	462	△38
その他	△302	△680
小計	4,440	3,288
利息及び配当金の受取額	15	16
利息の支払額	△618	△644
補助金の受取額	―	132
法人税等の支払額又は還付額（△は支払）	△379	△522
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,458	2,271
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,829	△2,619
有形固定資産の売却による収入	117	93
貸付けによる支出	△318	△14,534
敷金及び保証金の差入による支出	△418	△461
敷金及び保証金の回収による収入	423	450
その他	△275	△492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,300	△17,563
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,128	19,535
短期借入金の返済による支出	△2,200	△1,050
長期借入れによる収入	580	2,290
長期借入金の返済による支出	△5,902	△5,997
社債の発行による収入	978	1,859
社債の償還による支出	△2,279	△1,613
少数株主からの払込みによる収入	―	1,000
配当金の支払額	△457	△592
少数株主への配当金の支払額	△41	△72
その他	△240	△484
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,433	14,874
現金及び現金同等物に係る換算差額	―	△2
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△3,275	△420
現金及び現金同等物の期首残高	8,381	5,581
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	―	93
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,105	5,254

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
（株式取得による会社等の買収）
当社は、平成24年９月７日開催の取締役会において、当社が平成24年８月に株式取得を目的として設立した株式会社レックスを通して、以下のとおり株式会社レックス・ホールディングスの株式を取得し、子会社化することを決議し、平成24年９月７日付で投資契約を締結いたしました。
株式取得に関する事項の概要は以下のとおりであります。
①株式取得の目的
多業態ドミナント戦略の更なる充実や、購買・物流機能等の相乗効果の創出が可能となるため、より一層の企業価値向上を目指していきたいと考えております。
②株式取得会社の概要
商号　　：株式会社レックス・ホールディングス
事業内容　：外食事業等を営むグループ会社の経営指導、管理等
資本金　　：9,346百万円
③株式の取得日
平成24年10月１日
④取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率
取得する株式の数　：37,281,117株
取得価額　　：137億33百万円
取得後の持分比率　：66.6％
⑤資金の調達方法
主に銀行借入によって調達しております。